

## 「資料組織化研究-e」 総目次

—第 67 号から第 74 号（終刊号）まで—

和中幹雄 編

本リストは、本誌第 67 号に掲載した「「Technical Services」「整理技術研究」「資料組織化研究」「資料組織化研究-e」 総目次—創刊号から第 66 号まで—」の続編である。以下に、誌名、号次および刊行年月を示すとともに、国立国会図書館インターネット資料収集保存事業（WARP）とリンクさせている。

[資料組織化研究-e](#) / 図書館資料組織化研究会編. No. 67～No. 74. 2015/11～2019/11.

---

### [資料組織化研究-e](#) 63 (2013/2)

[古川肇](#). RDA における電子資料に関する規定. p. 1-10. [本文 PDF](#)

[和中幹雄](#). 「決定を RDA 刊行後に持ち越した課題」から見る RDA の方向性 (2) RDA 本格導入直前の改訂作業について (その 1) . p. 11-31. [本文 PDF](#)

### [資料組織化研究-e](#) 64 (2013/4)

[古川肇](#). 著作に対する典拠形アクセス・ポイントの諸問題. p. 1-13. [本文 PDF](#)

[和中幹雄](#). 「決定を RDA 刊行後に持ち越した課題」から見る RDA の方向性 (3) RDA 本格導入直前の改訂作業について (その 2) . p. 14-27. [本文 PDF](#)

### [資料組織化研究-e](#) 65 (2014/3)

[和中幹雄](#). もう一つの『日本目録規則 1965 年版』批判：石田公道の著作論. p. 1-20.

[本文 PDF](#)

[古川肇](#). RDA における音楽作品に関する規定. p. 21-31. [本文 PDF](#)

[古川肇](#). RDA における “jurisdiction” という語をめぐって：法律著作の関連指示子. p. 32-36. (カタログのメモ) . [本文 PDF](#)

### [資料組織化研究-e](#) 66 (2015/3)

[古川肇](#). RDA 改訂項目総覧：改訂の開始から 2014 年まで. p. 1-25. [本文 PDF](#)

[和中幹雄](#). RDA と国際化：個人名の典拠形アクセスポイントの形式をめぐって. p. 26-48. [本文 PDF](#)

#### [資料組織化研究-e 67 \(2015/11\)](#)

- [古川肇](#). 2015年における RDA 改訂項目 : 改訂最終草案から見た. p. 1-15. [本文 PDF](#)
- [志保田務](#), [中村恵信](#), 山田美雪, [石井莉乃](#), [園田俊介](#). NDC 新訂 10 版に照応した, 関係テキスト内の部分修正一試案. p. 16-34. (カタログのメモ) [本文 PDF](#)
- [和中幹雄](#)編. 「Technical Services」「整理技術研究」「資料組織化研究」「資料組織化研究-e」総目次 : 創刊号から第 66 号まで. p.35-51. (総目次) [本文 PDF](#)

#### [資料組織化研究-e 68 \(\(2016/3\)](#)

- [川瀬綾子](#), [北克一](#). 「ツタヤ図書館」の資料区分を検証する その 1: 武雄市図書館、海老名市立図書館の検索・予約システムにおけるジャンル(カテゴリー)指定を手掛かりに. p. 1-28. [本文 PDF](#)
- [川瀬綾子](#), [北克一](#). 「ツタヤ図書館」の資料区分を検証する その 2: 武雄市図書館、海老名市立図書館の「こどもとしゃかん」検索システムにおけるジャンル(カテゴリー)設定を手掛かりに. p. 29-50. [本文 PDF](#)
- [古川肇](#). RDA における副出記入の機能の継承. p. 51-63. (カタログのメモ) [本文 PDF](#)

#### [資料組織化研究-e 69 \(2016/10\)](#)

- [蟹瀬智弘](#). 書誌情報における刷の記録について. p. 1-15. [本文 PDF](#)
- [古川肇](#). 2016 年における RDA 改訂項目一改訂最終草案に見る一. p. 16-26. [本文 PDF](#)
- [和中幹雄](#). FRBR-LRM (FRBR, FRAD, FRSAD の統合案) の概要メモ. p. 27-41. [本文 PDF](#)
- [Dong-Geun Oh](#) 著 ; [志保田務](#), [家禰淳一](#) 訳 ; [孫誌銜](#) 協力. 国内標準分類法の発展と維持 ; 韓国十進分類法の経験から. p. 42-55. (翻訳) [本文 PDF](#)
- [志保田務](#), [孫誌銜](#). アジアにおける図書館情報学研究交流の期待 : NDC および KDC の検討機会を例として. p. 56-59. (カタログのメモ) [本文 PDF](#)

#### [資料組織化研究-e No.70 \(2017/4\)](#)

- 千葉孝一. FRBR 再考. p. 1-17. [本文 PDF](#)
- [古川肇](#). 英国中近世の二つの目録ー英米目録史の断面 1ー. p. 18-26. (カタログのメモ) [本文 PDF](#)
- [和中幹雄](#). 「日本目録規則 (NCR) 2018 年版」(仮称) へのコメント. p. 27-48. (カタログのメモ) [本文 PDF](#)

#### [資料組織化研究-e No.71 \(2017/10\)](#)

- 千葉孝一. FRBR 再考 2. p. 1-19. [本文 PDF](#)

[古川肇](#). 2017年における RDA 改訂項目－改訂最終草案に見る－. p. 20-29. [本文 PDF](#)

[資料組織化研究-e](#) 72 (2018/3)

千葉孝一. FRBR 再考 3: Representative Expressions. p. 1-22. [本文 PDF](#)

[古川肇](#). Thomas Hyde のポドリー図書館目録序文－英米目録史の断面 2－. p. 23-35.  
(カタログガーのメモ) [本文 PDF](#)

[資料組織化研究-e](#) No.73 (2018/11)

[古川肇](#). 次期 RDA への始動－基本構造および aggregate について－. p. 1-13 [本文 PDF](#)

[志保田務](#). 第 2 次世界大戦後のアジアの図書館研究交流史～インド, 韓国を軸とした瞥見  
～. p. 14-20. [本文 PDF](#)

[資料組織化研究-e](#) No.74 (2019/11)

[古川肇](#). 次期 RDA の安定化. p. 1-14. [本文 PDF](#)

[志保田務](#). 書誌単位議論の場を与えられ: 本誌への感謝. p. 15-19. (カタログガーのメモ)  
[本文 PDF](#)

[古川肇](#). 関野真吉の遺産. p. 20-22. (カタログガーのメモ) [本文 PDF](#)

[和中幹雄](#)編. 「資料組織化研究-e」総目次: 第 67 号から第 74 号 (終刊号) まで. p. 23-  
25. (総目次) [本文 PDF](#)

(わなか みきお)

(2019年10月23日受付)

(2019年10月25日受理)